2025年10月日米軍事情報新聞記事サマリー

記事タイトル:	在沖海兵隊のグアム移転に関する米海軍副長官の見立て
	(原文タイトル:Navy Under Secretary Cao: DoW's constantly
	reevaluating' Marines' relocation from Okinawa, Guam will be
	protected)(記事日付:10月21日)
サマリー:	グアムを訪問中のフン・カオ米海軍副長官は、報道陣に対し、在
	沖米海兵隊のグアムへの移転計画について、米国防総省は常に情勢
	を注視しながら移転についての再評価及び検討を行なっていると述
	べた。
	同氏は、在沖米海兵隊のグアム移転計画が俎上に上がるようにな
	った1995年当時は、中国の脅威についての認識が現在に比べて
	浸透していなかった旨言及しつつ、米国防総省は現状に応じた対応
	を的確に取るべく、同移転計画について常に再評価及び検討を行な
	っていると発言。グアム移転計画の規模や時期が今後、変更される
	可能性があるかと問われると、同氏は、自身が同職に任命されてま
	だ間もないこと、移転計画についてあらゆる可能性について検討す
	る必要があるとして明言を避けた。また、カオ副長官は、トランプ
	大統領が在沖米海兵隊を台湾もしくは第一列島線近郊に留める可能
	性について問われた際も、そうした議題は大統領に諮られるべき事
	案として言及を避けた。
	なお、グアムへの海兵隊移転計画については、今年の1月に、米
	海兵隊総司令官のエリック・スミス大将が在沖海兵隊のグアムへの
	移転は『我々を間違った道に進ませる』などと発言している。
記事出典:	グアム紙「パシフィック・デイリー・ニュース」
	https://www.guampdn.com/news/navy-under-secretary-cao-dow-constantly-
	reevaluating-marines-relocation-from-okinawa-guam-will-be- protected/article a6500324-44c9-4a1e-9231-
	b2d774c3ecbe.html?utm_medium=social&utm_source=email&utm_campaign=user-
	share (11月3日閲覧)